

持続可能なサプライチェーンに関する規約

持続可能性は、Valmet のビジネス運営の中心です。Valmet では、バリューチェーンにより持続可能な開発を推進するとともに、サプライヤに対しても同じ対応を求めています。

Valmet では、すべてのサプライヤが以下の持続可能原則を順守することを義務付けています。Valmet とのビジネスを開始し、ビジネス関係の持続は、ここからはじまります。

サプライヤは、正規および一時を含む従業員のすべてならびにそのサプライヤとサブサプライヤがすべて本規約に記載の要件を認識し順守することを求めるものとします。

サプライヤは最低、以下が必要となります。

1. ビジネス倫理および法令順守

- 国内外の適用法令、規制および一般的に認知されている慣行への順守
- 特に、賄賂やその他違法な金銭取引によるビジネス獲得または維持、決定ないしはサービスでの優遇を得る等、形態は問わず、いかなる汚職、賄賂およびマネーロンダリングには参加または支援しない
- Valmet 従業員への豪奢または過度な贈与品、接待あるいは招待を行わない贈与品、接待あるいはおもてなしはいずれも、合理かつ適正であり、国内法ならびにビジネス慣例に倣っている
- 現金または現金相当物の形での贈与品は直接的にも、間接的にも提供しない
- 要求があった場合は、Valmet とのビジネスに関連する本規約に関する情報を提示するとともに、同情報に記載の矛盾点がある場合は、積極的に報告する

- すべてのビジネス関係において誠実に対応する
Valmet にとって誠実とは、正直さと強い道徳的
原則を意味します。

2. 人権と労働権

- 人権および労働権に関する国内外の適用法令すべてを順守し、かつ法改正事項を認知する
- 人権保護に配慮し、 および の原則を順守する
ここには、団結の自由、団体交渉権の効果的認識、強制労働の廃止、および機会と待遇の平等が含まれます。
- 所定労働時間、時間外労働時間および時間外賃金差に関して国内法の定める最低賃金を支払う
- 15歳の最低法定年齢以下の労働者または国内法で定める法定就学年齢のいずれか、年長となる者を雇用する請負業者あるいはサプライヤを採用またはビジネスを行わない最低法定年齢以上でも、18歳以下の者の雇用は、就学に障碍となったり、あるいは健康、安全または道徳上問題となったりする可能性がある
- どのような形態でも、強制労働を実施しない、またそのような行為にかかわる請負業者あるいはサプライヤとはビジネスを行わない
- 政府発行の身分証明書、パスポート、労働許可証を保持しない、あるいは雇用条件として他の不当な預託金や費用を請求しない（例、雇用または採用費用）
- 採用、補償、研修機会、昇進、雇用契約の終了または退職について、人種、年齢、性別、社会的階級、出自、宗教、障害の有無、性的志向、婚姻または妊娠状態、組合員、所属政党あるいはその他比較事由により、差別しない

- 体罰、肉体的、性的、心理的、あるいはことばによるいやがらせや乱用を行わない、または支持しない
- 現場の請負業者に十分かつ適切な宿泊施設があることを確認する

3. 労働衛生と安全

- 労働衛生と安全に関する国内外の適用法令のすべてを順守し、改正事項を認知する
- 安全で衛生的な、管理の行き届いた労働環境を提供する
- 事故、怪我および労災を防止する
- 衛生的で安全な職場の提供に当たり、十分な人材と必要な能力を配備する
- 業務関連の有害および関連する管理を特定および評価する
プロセスがあり、この評価に基づき、安全な労働体制を実行するこれらの体制は、以下の目的のため、経営側が監視し、最新に保つとともに、常に改善を図るものとします。
- 担当作業員に有害物から離れる、およびリスク管理と安全な作業方法を指導する
- 法定保険補償および適用法令で定める必要な所定訓練を含む、適切な労働衛生サービスを作業員に提供する
- 衛生上および安全上の事故をすべて報告および調査する

4. 環境管理

- 環境管理に関する国内外の適用法令すべてを順守し、かつ改正事項を認知する
- リソース効率のよい、清浄で管理の行き届いた業務運用を行う
- 汚染および環境事故を防止する
- 環境管理に十分な人材および所定の能力を配備する
- 業務運用上必要な有効な環境許可をすべて確保し、許可証に規定の運用および報告要件のすべてを順守する

- 環境面および関連する運用管理を特定および評価するプロセスがあり、この評価に基づき、汚染を防止し、環境への影響を最小に抑える手順を実行する
これらの手順は、経営側が監視し、最新に保つものとします。
- 環境面、管理および作業内容に関連する手順について、作業員を指導する
- 再利用またはリサイクルにより環境への影響を最小に抑え、有害な廃棄物を適切に処理および処分するため、適用法令にしたがって、廃棄物を適切に分類および転送する
- 環境または衛生上有害な物質を特定し、同物質を安全および管理可能な方法で利用、保管および処分する
- 安全データシートおよび最終的に発生した事故時の対応方法を最新に保ち、有害物質を非有害物質と入れ替える計画を作成する
- 緊急行動計画を作成し、環境に関する事故のすべてを管理し被害を最小に抑えるようにする
- エネルギー、原材料および水の利用を継続的に抑え、空気、水および土壌への廃棄物や排出物の量を最小に抑えるように努める

5. 製品とサービス

- 特に Valmet に供給される製品が製品安全に関する法定要件を満たしていることを確認し、また同製品の使用に関するすべてのリスクを特定、評価および管理することで、製品安全に対して積極的なアプローチを維持する
- Valmet への供給で制限物質を使用しない、欧州 RoHS 指令 (電気・電子機器における特定有害物質の使用制限に関する指令)、REACH 規則 (化学物質の登録、評価、認可および制限)、中国 MIIT 命令第32号、または該当業界において、該当する場合、その他の国の同類の規制に準拠する

6. 全般要件

- 本規約で定める原則を順守および作成する会社内の担当者を指名する
- 人権、衛生および安全または環境に対する違反発生時に仲介プロセスがある
- Valmet に対して本規約の違反または違約を報告する
サプライヤおよび作業員とステークホルダーは、以下のサードパーティ管理チャンネルから、各懸念事項を24時間体制で母語で匿名報告することができます。 _____
- Valmet または Valmet が認証しサプライヤが承認したサードパーティが、本規約に関連して、サプライヤの運用についてサプライヤの立ち合いの下、監査を実行することを許可する

執行

Valmet は、サプライヤによる本規約順守を積極的に確認および評価し、持続可能性の自己評価への記入をサプライヤに求める場合があります。

サプライヤが本規約を順守しない場合、Valmet は、すでに発注済みおよび今後発注予定のものを含め、契約中または一般法令のいずれかには関係なく、他の権利を侵害しない形で、本契約を終了する権利を留保します。

Pasi Laine

社長兼最高経営責任者 (CEO)

Valmet